

平成 30 年度 医療観察法病棟倫理会議の記録概要（本研究に係る部分のみ抜粋）

開催日時 平成 30 年 6 月 6 日（水）16：00～

開催場所 独立行政法人国立病院機構菊池病院 ウイング 6 カンファレンス室

出席者 院外出席者 医療法人芳和会 菊陽病院 医師 和田冬樹氏
熊本県精神障害者福祉連合会 理事 森田哲史氏
院内出席者 木村院長 坂西診療部長 大木事務部長 村田看護部長 馬場専門職
興梠看護師長 山田看護師長 林田精神保健福祉士 町田医事係

審議事項 厚生労働科学研究への研究協力

【課題名】 「医療観察法の制度対象者の治療・支援体制の整備のための研究（平林班）
分担研究 - 複雑事例のプロファイリングとセグメント化に関する研究 - 」

【申請者】 岩崎主任心理療法士

【概要】

研究代表者： 壁屋主任心理療法士（独立行政法人国立病院機構 榊原病院）

研究目的： 医療観察制度が開始され 12 年が経ち、病床の確保、治療の標準化が進む一方で、治療反応性に乏しい、暴力などの問題行動制御が困難である、何らかの理由で入院が長期化する等、いわゆる複雑事例とされる対象者の存在が明らかとなり、戦略的介入が求められている。本研究ではいわゆる複雑事例のプロファイリングとセグメント化を行い、それらを元にした実効性の高い治療や介入方法等について検討するための基礎資料とすることを目的とする。

倫理的配慮： 住所・氏名ならびに会社名・学校名・地名等個人の特定につながるような個人情報
は削除する。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、別添
「調査・研究のお願い」を病棟内及び病院のホームページに掲載する。

【判定】 承認

調査・研究へのお願い

菊池病院ウイング6病棟は医療観察法による指定入院医療機関として、対象者の皆様の治療にあたっています。この治療内容をよりよいものにしていくため、全国の指定入院医療機関で調査や研究が行われており、当病棟も協力しています。

調査や研究については個人情報保護を保護することはもちろん、発表についても個人を特定できない配慮を行いますのでご協力いただけますようお願いします。個別性が高い調査や研究については個人的に相談いたします。

いずれの場合も納得のいかない場合は調査・研究への参加を撤回することができます。詳しくは病棟医長までご相談ください。

平成30年6月

菊池病院ウイング6病棟